

審議会等会議録

発言者・会議のてん末・概要	
○須田課長	<p>皆様こんにちは。</p> <p>本日は、ご多忙の中、久喜市男女共同参画審議会にご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。</p> <p>定刻になりましたので、ただいまから令和6年度第1回男女共同参画審議会を開催いたします。</p> <p>私は本日の進行を務めさせていただきます、人権推進課長の須田でございます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>本日の進行につきましては、配布させていただいております次第に従いまして進めさせていただきたいと存じます。</p> <p>それでは、申し訳ございませんが着座にて失礼いたします。</p> <p>それでは初めに、開会に当たりまして、石田会長からごあいさつをいただきたいと存じます。</p> <p>よろしくお願いいたします。</p>
○石田会長	<p>はい。</p> <p>改めまして皆さんこんにちは。男女共同参画審議会会長の石田と申します。本日もよろしくお願いいたします。</p> <p>今まで男性ばかりだった日弁連の会長が、今年4月から初の女性会長が誕生したということで、弁護士会としても、記念すべき年になるだろうと感じておりますが、新会長の掲げている課題としても、この男女共同参画の推進というのは、特に重点的に力を入れていく課題とされていますので、弁護士会でも男女共同参画の推進というのは、重要な課題と位置付けられているところであります。</p> <p>本日も皆さんに出席していただいておりますので、闊達な議論ができたらと思っております。本日もよろしくお願いいたします。</p>
○須田課長	<p>ありがとうございました。</p> <p>今回は令和6年度第1回目の審議会でございます。また、市の4月1日の人事異動によりまして、職員の異動もございましたので、事務局職員の紹介をさせていただきたいと存じます。</p>

○須田課長	<p>(事務局の自己紹介)</p> <p>それでは続きまして、皆様にご了承をいただきたいことがございます。</p> <p>まず、会議終了後に会議録を作成し、ホームページ等で公開するため、審議会の内容を録音させていただいておりますことをご了承いただきたいと存じます。</p> <p>また、この会議は久喜市審議会等の会議の公開に関する条例第3条の規定に基づき、公開となりますことから、傍聴を希望される方がいらっしゃる場合は、対応させていただきますので、ご了解をいただきたいと存じます。</p> <p>なお、本日の会議録の作成方法につきましては、市の基本的な考え方に合わせて、全文記述方式とさせていただき、署名につきましては、昨年度に引き続き、名簿順で坂田委員と佐藤委員にお願いしたいと存じます。</p> <p>よろしく願いいたします。</p> <p>ここで、現在の出席委員についてご報告いたします。</p> <p>本日は10名のうち9名の委員さんに出席いただいておりますので、本会議は、久喜市男女共同参画を推進する条例第21条第2項の規定により、成立していることをご報告させていただきます。なお、加藤委員におかれましては、欠席のご連絡をいただいております。</p> <p>それでは、議題に入りたいと存じますが、誠に恐縮でございますが、この後、総務部長と副部長につきましては、他の公務がございますので、ここで退席とさせていただきます。</p> <p>(総務部長、副部長退席)</p>
○須田課長	<p>それでは、配布資料の確認をさせていただきます。</p> <p>(資料確認)</p>
○須田課長	<p>それではこれより議事に入らせていただきます。</p> <p>進行につきましては、久喜市男女共同参画を推進する条例第21条第1項の規定によりまして、石田会長に議長として議事を進めていただきたいと存じます。それでは石田会長、よろしく願いいたします。</p>
○石田会長	<p>それではしばらくの間、議長を務めさせていただきます。</p> <p>議事が円滑に進行しますよう、皆様方のご協力をお願いいたします。次第に</p>

	<p>よりまして、議題（１）の男女共同参画行動計画令和５年度実施計画の推進状況報告について、事務局から説明をお願いします。</p>
○大木係長	<p>（議題（１）について、資料１～資料３に基づき説明）</p>
○石田会長	<p>ありがとうございました。 それでは、議題（１）について、ご意見ご質問等ございましたらお願いいたします。</p>
○石田会長	<p>私の方からよろしいでしょうか。 まず資料１の目指す姿Ⅰの、４ページ目の取り組み№.1 2 1 0 7の実施がなされたということですが、実施計画としては、市民を対象とした人権講座の実施となっておりますが、公民館事業運営委員への研修はやったけれども市民を対象にした講座をやらなかったということでしょうか。</p>
○大木係長	<p>こちらは生涯学習課の公民館事業運営委員の研修として、人権講座を行う予定でしたが、市民向けの講座と公民館事業運営委員向けの研修としての講座のどちらも実施ができなかった、ということでした。</p>
○石田会長	<p>そうしますと、実施計画には、市民を対象にした講座と書いてありますが、運営委員を対象とする講座も一応予定はされていたということでしょうか。</p>
○大木係長	<p>はい。そのとおりでございます。</p>
○石田会長	<p>わかりました。今回は実施できなかったということですが、講座の実施ができなかった理由と、今後は実施をする予定だと思うんですが、きちんと実施できるよう、今後どういうことに注意していくか、もし分かれば教えていただきたいと思うのですが、お願いします。</p>
○大木係長	<p>こちらは当初、運営委員向けの研修として予定していたものの、委員の日程の都合がつかなくなり、研修が開催できなくなったということでした。今年度につきましては、計画の中に体系づけられているものでもございますので、実施していきたい、と担当課から回答をいただいております。</p>
○石田会長	<p>それでは、研修の教材などの準備はしていたけれども、日程などの関係で実</p>

	<p>施できなかったという理解でよろしいでしょうか。</p>
○大木係長	<p>申し訳ございません、そこまでの詳細をお伺いできておりません。</p>
○石田会長	<p>分かりました。 他にはいかがでしょうか。 ではもう1点、私からよろしいですか。 これも資料1のですね、9ページ目、取り組み No.21201のところですが、女性の幹部職員の登用って、いろいろ難しい問題はあると思うのですが、他の自治体等で、幹部職員の登用が進んでいる自治体があれば、そのあたりの事情などを少し見てみるというの、今後、この問題について、改善していくきっかけにはなるのかなあとは思いますが、いかがでしょうか。</p>
○大木係長	<p>ありがとうございます。 そうですね、人事課の方にも、そういった他の自治体で、女性登用率が進んでいる自治体ではどのような取り組みを具体的にしているのか調べていただいたり、実践を図っていただいたり、参考にしてもらうことについては、大変貴重なご意見、方法になるかと思しますので、人事課へお伝えさせていただきたいと思います。</p>
○石田会長	<p>他にはいかがでしょうか。</p>
○長谷川委員	<p>質問ではないのですが、感じたことでよろしいでしょうか。 この資料1、令和5年度実施推進状況及び男女共同参画への配慮に関する調査、これ去年の資料に比べ、字がとても小さいです。 私が一番高齢で感じたのかもしれないのですが、非常にちょっと見にくかったです。一生懸命お作りになった事務局には大変申し訳ないですけど、それを考慮して目は通らせていただいたところでございます。 どの取り組みも、計画に沿って、ある程度評価をされていると感じました。 男女共同参画というネーミングが少し難しく思われている方もたくさんいる。自分もそういうところではございましたが、しかし、男性も女性も対等な立場で、みずからの意思で社会のあらゆる活動に参画する機会が確保され、その能力、個性を十分に発揮することができる社会であること、啓発や情報提供、発信して下さって、参画の意義を広めていただいているな、と感じておりま</p>

	<p>す。</p> <p>その評価が現実として現れてきているのだとは思いますが、まだまだ男女格差指数を改善する努力が必要とも思います。人はそれぞれ考え方も違いますし、多種多様に生活していますが、その違いを尊重して理解をしようとする気持ちと、関心を持つことが第一歩なのだろうなと思っております。</p> <p>その上で、男女共同参画の情報紙「そよかぜ」は読みやすく、大変参考になりました。ありがとうございました。感じたことを申し上げさせていただきました。</p>
○石田会長	<p>長谷川委員ありがとうございました。</p> <p>今の長谷川委員の感想とご意見について、事務局の方から何かあれば、お願いします。</p>
○大木係長	<p>ありがとうございました。</p> <p>資料の方ですね、字が小さくなってしまって大変申し訳ございませんでした。</p> <p>こちらにつきましては、今年度、右側ですね、令和5年度評価の【施策の方向の達成度】という欄が増えた関係で、全体的に文字が小さくなってしまいました。これに関しましては、次回以降、文字の大きさについて検討させていただきたいと思います。</p> <p>また、「そよかぜ」についてお褒めいただきまして、ありがとうございます。</p> <p>(内海委員、挙手)</p>
○石田会長	<p>それでは、内海委員お願いします。</p>
○内海委員	<p>私も質問というよりは感想なのですが、この調査ですね、各課担当さんが、男女共同参画に向けて、いろいろと取り組んでいただいているということが、小さな文字に凝縮されていて、どこの課の担当さんも頑張っているというのが非常にわかって、その点は素晴らしいと思います。</p> <p>評価は記号で表されていますが、恐らく継続されているので、○、もしくは◎と評価されているのだと思います。</p> <p>継続するというのはとても大変なことで、同じことを間違いなく繰り返していく、というのは大変なことなので、この○という評価は、“花丸”が付くぐら</p>

	<p>いに大変なことなのではないかな、というふうに思いますので、その辺は担当の皆さんが努力されているということで、感謝申し上げます。</p> <p>1つ、いつも思うのですが、この題目が令和5年度実施ということなので、令和5年度ということなのでしょうが、できれば、令和6年度へ向けて何か取り組みがあるとか、こういう点を改善するとかが更にあると、仕事をしている上では、当然評価、反省、計画ということになると思うのですが、その辺があると、“継続”以上に、より効果が出るのかなと思います。</p> <p>先ほど長谷川委員もおっしゃったように、男女共同参画というのは非常に難しいテーマで、何にでも関わってくるテーマなので、このことを念頭に置いて、業務や活動をしていただけるというのは、市民としても大変ありがたいところですが、また文字が小さくなると思いますが、令和5年度だけでなく、前の年と比較して記載すると、我々市民には分かりやすいのかな、と感じました。</p> <p>それを変えて欲しいという気持ちも少しあるのですが、難しいこともわかりますので、ひとつの意見として聞いていただけたらありがたいと思います。</p> <p>○石田会長 貴重なご意見ありがとうございました。 今の意見に対して、事務局の方で何かコメントがございましたらお願いします。</p> <p>○大木係長 内海委員のご意見、前年度との比較などを入れてはどうかということで、大変貴重なご意見かと思えます。 今回、行動計画が新しくなったことで、調査に関しましても表が少し改まったことがありましたので、書き方もまだちょっとこれでいいのだろうか、担当の方も迷いながら書いている部分もあります。 その点で、どういったことを委員さんが知りたいのかというところで、記載例を入れるなど工夫をして、各担当課にも記載してもらおうようにしていけたらよいのかな、と思います。</p> <p>○佐藤主幹 少し補足させていただきます。 今年度、令和6年度の実施計画につきましては、また改めて各課に照会をさせていただく予定です。その結果をまた第2回の男女共同参画審議会の中で、委員の皆さんに見ていただきたいと考えておりますが、今、内海委員がおっしゃったような、前年度との比較ができるかどうかまた検討しながら、行って参りたいと思いますので、ご理解いただければと思います。</p>
--	---

○石田会長	<p>ありがとうございます。他はよろしいでしょうか。</p> <p>それでは、次に移らせていただきます。議題（２）行政委員会及び審議会等における女性の登用状況について、事務局から説明をお願いします。</p>
○大島主任	<p>（議題（２）について、資料４に基づき説明）</p>
○石田会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>議題（２）について事務局から説明がありました。皆様からのご意見、ご質問はいかがでしょう。</p> <p>それでは私の方から１点。</p> <p>今回、資料４の５ページには女性登用率が３０％に満たない審議会等について、ということで記載があり、３０％に満たないところは、これから増やしていく必要はあると思うのですけれども、逆に、登用率の高いところ、２ページや３ページを見るとわかるのですが、登用率の高いところはどのような方法で確保できているのか、聞き取ることはできるのでしょうか。</p>
○大木係長	<p>ありがとうございます。</p> <p>今回は調査しておりませんが、女性の登用率が高い委員会が確かにございます。</p> <p>今回調査したのは、女性登用率がなぜ低いのかという分析のための調査をさせていただいて、委員の内訳などを見てみますと、例えば市の部長級の職員が、委員として入っているもの、あとは事業所の所長や代表が、委員として推薦されているものということで、職位に応じてお願いしているというところもあります。その点で、女性の管理職や代表者が少ない部分については、数値が低くなっているのではないかと、という点が、調べてみてわかったところです。</p> <p>それを逆に見ると、女性の比率が高い委員会というのは、専門性が必要であるとか、女性が強い分野に、比率が高い要因があるのではないかと感じているところではございます。</p> <p>会長のおっしゃる通り、なぜ高いのか、という点がわかれば、どのような工夫をすればよいのか、という点がわかってくると思いますので、その点調査したいと思います。ご意見ありがとうございます。</p>
○石田会長	<p>よろしくをお願いします。</p> <p>他にはいかがでしょうか。</p>

	(長谷川委員、挙手)
○石田会長	では、長谷川委員、お願いします。
○長谷川委員	<p>今の女性登用率 30%に満たない審議会についてですが、私も団体に所属しておりました関係で、2番目の久喜市国民保護協議会の委員を仰せつかりましたが、非常に難しかったです。</p> <p>国民保護とはどんなことをするのか、戦争があったら大変だ、とか、危機管理が非常に難しく、そして、委員の方の名前を見ると、市の部長クラスが並べられていらして、そのような中ですので、やはり女性の比率は少ないのは、仕方がないかなと思いました。</p> <p>そして今の話の続きになりますが、団体の長を長いこと、務めさせていただいた関係で、いろいろな審議会委員の推薦もさせていただきました。その中で、よく推薦委員に女性の推薦をお願いしたいという依頼も時々来ておりました。任期为2～3年で変わるようなものの中に、ほとんど女性委員をとということで、幸いにも、私民生委員を務めさせていただいたものですから、今の日本全国を見ても、女性の民生委員が多い中でしたので、女性を推薦するという事は、難しいことではなかったのですが、他の団体さんを見た場合、やはり女性の登用率というのはその団体によって、決まっていくものもあるのではないかな、と思います。</p> <p>防災会議にも出させていただきましたが、自分の団体としてのご意見は述べさせていただいてきたところですが、各課とも皆さんそれなりの努力はされていて、呼びかけはしているのが事実だなというふうに受けとめさせていただきました。</p>
○石田会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>長谷川委員のご意見について、事務局から何かあれば、お願いします。</p>
○大木係長	<p>長谷川委員のおっしゃる通り、構成団体によっては、専門性が高く、女性の進出が進んでない分野について、「有識者」ということで構成団体の方を選ぶ際には、なかなか女性の登用が難しい、という声は審議会の所管課からもいただいているところで、そういったご理解をいただいている点につきまして、本当にありがとうございます。</p> <p>そのような中、4ページにございます推移表の方をみると、女性の登用率が徐々に上がっているため、様々な分野で女性の社会進出が進んできていると思</p>

	<p>っておりますので、潜在的な部分で、女性の活躍している点を見つけられていければよいと思っております。</p> <p>(酒井委員、挙手)</p>
○石田会長	<p>酒井委員、お願いします。</p>
○酒井委員	<p>私も全く同じ意見ですけれども、この登用率、30%とか 50%を目標にすることも良いことだと思うのですが、女性に強い分野、とあるように、やはり得手不得手ってあると思うので、あまり数字に左右されずに、男女共同参画である前に、人としての得手不得手も、しっかり生かしていただきたいな、と思いました。</p> <p>(内海委員、挙手)</p>
○石田会長	<p>では内海委員、お願いします。</p>
○内海委員	<p>感想というか、半分お願いのようなことなのですが、2 ページ目の4 番、久喜市男女共同参画審議会の女性登用率 60%、すばらしいな、と思います。</p> <p>3 ページ目、こちらはどちらかというとも市民に直接関係するような部署がたくさん出てくると思うのですが、その中で気になったのが、33 番、いじめ問題対策連絡協議会が、女性委員数が1 人ということで、すごく女性が少ないという点ですね。</p> <p>いじめというのはとても難しい問題ですから、いろいろな角度から解決していかなければならないと思うところに、女性委員が1 人というのは問題かと思います。</p> <p>女性的な感覚と男性的な感覚というのは、もう絶対的に女性脳と男性脳というのがあるのと同じで、あるわけですから、このような市民に直接関係するところ、他にも、資料の上の方に障がい児就学支援委員会とか、学校給食審議会などいろいろありますが、直接市民に関係するような委員会には、女性がたくさん採用されるといいな、という希望といいますか、お願いといいますかそういう感じなのですが、思います。</p> <p>やはり、久喜市のことですから、久喜市民が男女一緒になって、いろいろな角度からいろいろな問題を解決するというのが原点だと思うし、また、同時にゴールだと思いますので、その辺がもうできるだけです。</p>

	<p>5 ページ目には、「その分野に女性が少ないため」と記載がありますが、その分野って何だろうな、と考えたのですけど。</p> <p>学校の先生も女性がたくさんいますし、いじめ問題っていう、我々の身近でも家庭でも、当然、お父さんとお母さんで女性がいますし、おじいちゃんおばあちゃんでも女性はいますし、その分野がどの分野だかわかりませんが、直接、我々の生活に関係するところは、その分野と言わずに、できるだけ女性を同じ数だけ採用していただけたらいいのかな、と切に願いますので、半分お願いで、希望というような形になってしまいましたが、このあたりを担当の方には、検討していただくとうれしいな、と思いました。という感想です。</p>
○石田会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>確かに、久喜市いじめ問題対策連絡協議会、が 10 人中女性 1 というのは、いじめ問題対策連絡協議会の中でどういうことが行われているか、というのは不勉強で存じ上げない部分があるのですが、この協議会自体は、こういったことに取り組んでいる協議会なのでしょうか。わかる範囲で教えていただけたらありがたいです。</p>
○大木係長	<p>久喜市いじめ問題対策連絡協議会は、「いじめの防止等のための組織に関する条例」で定められ、設置されているものです。協議会自体の詳細な部分、こういった内容を審議しているのか、という点の資料は手元にはございませんが、連絡協議会自体は「委員 10 人以内で組織する」とされており、「次に掲げる者の内から教育委員会が委嘱する」ということで挙げられているものが、「久喜市校長会を代表する者、中央児童相談所を代表する者、さいたま地方法務局久喜支局を代表する者、久喜警察署を代表する者、幸手警察署を代表する者、久喜市 PTA 聯合会を代表する者、久喜市保護司会を代表する者、久喜市教育委員会教育長」ということで、8 つ挙げられています。それ以外に、「教育委員会が必要と認める者」で構成されている組織となっております。</p> <p>そうしますと、なかなか警察署や法務局などの代表者の部分で、偏ってきているのかな、と推察がされるころではあります。</p>
○石田会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>各機関とか団体を代表する者というのは、その組織の長でないと駄目、ということなのではないでしょうか。</p>
○大木係長	<p>代表する者、というところは、必ずしも組織の長でなくても構わないように</p>

○石田会長	<p>す。</p> <p>なるほど。</p> <p>そうしますと、各機関に対して、委員を募る時には、必ずしも長でなくてもよい、という情報を付け加えるだけでも、もしかしたら、女性の登用率の向上に繋がるかもしれないなど、思います。</p> <p>他にはよろしいでしょうか。</p> <p>それでは次に移らせていただきます。</p> <p>議題（３）令和６年度男女共同参画推進月間における事業計画について、事務局から説明をお願いします。</p>
○大島主任	<p>（議題（３）について、資料５に基づき説明）</p>
○大島主任	<p>なお、男女共同参画推進月間外事業のため資料にはございませんが、今年度もひとと人のつどいの開催を予定しております。</p> <p>日程は、令和６年７月６日（土）１０時から１５時３０分まで、久喜中央コミュニティセンター（旧中央公民館）での開催になります。</p> <p>今年度は、記念講演に合わせ、新たな団体さんにお声掛けすることで、より広い分野、年代に関心を持って頂きたいと考えております。</p> <p>当事業は、久喜市の男女共同参画の推進に寄与する団体である、女（ひと）と男（ひと）いきいきネットワーク久喜との共催により実施するものです。</p> <p>内容といたしましては、女（ひと）と男（ひと）いきいきネットワーク久喜加入団体等による活動発表、ステージ発表、作品展示、物品販売の他、人権擁護委員による人権相談・女性相談の開催も予定しております。</p> <p>そして、当日は１３時３０分から記念講演を予定しており、今年度は、未成年の性教育に携わり、著書の発行や全国での講演など、様々なご活躍をされている、埼玉医科大学産婦人科助教の高橋幸子先生にご講演をいただく予定です。</p> <p>審議会委員の皆様におかれましても、ご都合がございましたら、ぜひひとと人のつどいにご参加いただければと思います。</p> <p>なお、名称についてですが、昨年度までは、男女共同参画の推進を期待し、漢字で「男と女」と書いて「ひととひと」という読みで開催させていただいておりましたが、参加者の方からのアンケート等で、いわゆる婚活等を連想させるようなイメージもある、といったご意見がありましたので、時代に合った名称とするために、共催団体さんと再検討しまして、今年度からは、「ひととひ</p>

	と」の最初の「ひと」をひらがなに、次の「人」を漢字とし、「ひとと人のつどい」という形で、表記の変更をいたしました。 議題（3）については以上になります。
○石田会長	ありがとうございました。 議題（3）について事務局から説明がありました。皆様からのご質問などありましたらお願いします。
○中村副会長	質問ではないのですが、この、令和6年度の「ひとと人のつどい」という表記を拝見して、私的にも、今まで何となく違和感があったのですが、この表記を見て、すごく親しみも感じましたし、今の時代に合って、多くの人たちがたくさん集えるイベント、事業になるのではないかな、というのが、すごく期待が持てるような気がいたしました。 すごく、ネーミングがいいなというふうに思いました。
○石田会長	ありがとうございます。 他にはいかがでしょうか。 それでは、私のほうからよろしいでしょうか。 今回、資料5の1日体験学習ツアーについてですが、募集は既にされていると思うのですが、今の応募状況とか、そのあたり教えていただけたらと思います。
○大島主任	募集状況についてですが、定員30名に対し、既に30名を超える応募をいただいております。なので、抽選を行い、通知させていただく予定となっております。現在の応募人数は35名となっております。
○石田会長	ありがとうございます。 盛況というか、その辺りはきっと、広報活動が功を奏している部分があるのかな、と思います。 他にはいかがでしょうか。
○長谷川委員	昨年度、いきいき女性議会に初めて参加して、議場には行ったことがなかったのですが、先ほども言ったように、団体として、委員として送ったことはあったのですが、自分で見ると、参加するということがなく、初めて議場も見せていただいて、とてもよかったなあと思います。

	<p>こういう審議会に参加して、関心を持って1歩、踏み出せたなど、この男女共同参画審議会委員になれて、その点よかったなと感じております。</p> <p>本当にありがとうございました。</p>
○石田会長	<p>長谷川委員は、今回、女性議会に議員として登壇されたのでしょうか。</p>
○長谷川委員	<p>いえ、傍聴として、初めて議場を見させていただきました。</p> <p>もう1つ、この学習ツアーについてですけど、今応募が35名いるということで、やはりバスの都合で定員が30名って決まっているというわけなののでしょうか。35名であれば、皆さんを連れて行ってあげたいな、と私なら思ってしまうのですが。</p> <p>私は、渋沢栄一記念館と防災センターの両方に行ったことがありまして、渋沢栄一のアンドロイドも親しみを持って見せていただいて、体験させていただいて、よかったと思っておりますので、5名ぐらいなら、と思ったのですが、でもやはりそこは切るべきでしょうか。</p>
○石田会長	<p>今の長谷川委員の貴重なご意見を踏まえて私からも質問なのですが、今回は、定員が30名ということで抽選にはなってしまうのですが、次回以降、募集定員を増やすということは、あり得るのか、それとも全くそれは想定していないとか、そのあたりは、いかがでしょうか。</p>
○大木係長	<p>ありがとうございます。</p> <p>大変ご好評をいただきまして、定員を超える応募をいただいております。</p> <p>こちらのバスツアーですけれども、交通手段として、市バスを使用することになっており、契約しております市バスの定員が、33名となっております。添乗する私たちも含めて、30名が限界になってしまうかと思っております。そういった事情もございまして、30名で区切らせていただきたいと考えております。</p>
○石田会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>他にはいかがでしょうか。</p>
○内海委員	<p>先ほどお話に出ました、「ひとと人のつどい」の共催の加盟団体となっております、女（ひと）男（ひと）いきいきネットワーク久喜の会長をさせていただいております。</p>

	<p>市と一緒に、つどいを毎年開催するのですけれども、先ほど事務局の方からご説明があった通り、「男と女」と書くと、最近はイメージがとても悪く、「婚活の会場ですか？」というご意見もいただき、それは問題だという意見がでましたので、変更しました。</p> <p>全員が考えに考え抜いて、読み仮名を振るのではなく、みんな「ひと」にしてしまえ、ということになりました。先ほど、副会長からお褒めの言葉をいただいたので、会に持ち帰りすぐに報告したいような気持ちでいっぱいです。</p> <p>一生懸命考えてやって参りましたので、皆様に興味を持っていただいて、足を運んでいただくのが一番の喜びとなりますので、ここにいらっしゃる方々、もしご都合がつくようでしたら、ぜひお立ち寄りいただければ幸いです。</p>
○石田会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>私も毎年、ひとと人のつどいには行かせていただいております。講演会も毎回、タイムリーなテーマを扱っていて、非常に勉強になっております。</p> <p>今年も楽しみにしておりますので、よろしく願います。</p> <p>他にはいかがでしょうか。</p> <p>全体を通して何かご意見、ご質問、何か言い忘れたことなどがもしあれば。</p> <p>(追加意見なし)</p>
○石田会長	<p>それでは、以上で本日予定していた議題はすべて終了いたしましたので、議長の任を解かせていただきます。</p> <p>ご協力ありがとうございました。</p>
○須田課長	<p>石田会長、議事の進行ありがとうございました。</p> <p>それでは、続きまして次第4、「その他」でございますが、皆様から何かございますか。</p> <p>(特になし)</p>
○須田課長	<p>それでは事務局から、次回の会議予定について、ご連絡を申し上げさせていただきます。</p> <p>次回は7月30日(火)午前10時から、場所はこちらの大会議室を予定しております。後日改めて皆様には文書にてご案内申し上げますが、ご都合の悪い方がいらっしゃいましたら、事務局までお知らせいただくようお願いいたします。</p>

